

ごみを減らそう！

〜一人ひとりがごみを減らすことから始めましょう〜

豊かで便利な暮らしを求めてきた私たちは、その一方で大量のごみを発生させ、それが地球環境への大きな負荷を与えてきました。

次代を担う人たちに快適な環境を受け継いでいくためには、ごみ問題を自らの問題としてとらえ地球に優しい取り組みを展開していくことが大切です。

そのためにも、まずは身近な暮らしの中ですぐに取り組みができる「ごみを減らす」ことから始めてみませんか。

10月1日から有料指定袋制度が始まります。ごみを減らし、リサイクルすることは地球環境を守ることにつながります。ごみを出す前にもう一度確認してみましよう。



スリーアール 3Rで循環型社会を！

3Rとは、今ある資源を有効に活用して、環境への負荷の少ない「循環型社会」を形成するための最も効果的な取り組みです。

Reduce

リデュース = ごみが出ないようにしよう

- ・生ごみはしっかり水切りを！
- ・「レジ袋いりません」のひとことを！
- ・買い物はマイバッグ持参で！
- ・使い捨ての割ばし・スプーンはもらわない！
- ・つめ替え商品を使おう！
- ・バラ売り・量り売り商品を買きましょう！
- ・簡易包装を心がけよう！
- ・食べきれないだけ買う、食べきれないだけ作る！
- ・食材をまるまる使うエコクッキング！



〜捨てればごみ、分ければ資源〜
「3R」でごみダイエットを実践しましょう！

Reuse

リユース = 繰り返し使おう

- ・使わなくなったものはフリーマーケットに！
- ・もらったレジ袋は何度でも使おう！
- ・捨てないで最後まで使いましょう！



Recycle

リサイクル = 再生しよう

- ・牛乳パックやおかしの箱は開いて古紙回収へ！
- ・集団回収や店頭回収を利用しましょう！
- ・きちんと分別して資源ごみにまわそう！



家庭ごみの 有料化が始まります

10月1日から、「可燃ごみ」「プラスチックごみ」の2種類を対象に、「有料指定袋制度」を開始します。

これは、ごみ処理費用の一部を負担していただくことでごみ処理への関心を高めていただき、ごみの減量化・再資源化の促進によって循環形社会をつくることを目的としています。

市報6月号に掲載した「家庭でのごみダイエット大作戦！！」などを参考にさせていただいて、ごみの減量化を実践して一回り小さなごみ袋を使いましょう。

旧指定袋を 新指定袋に引き換えます

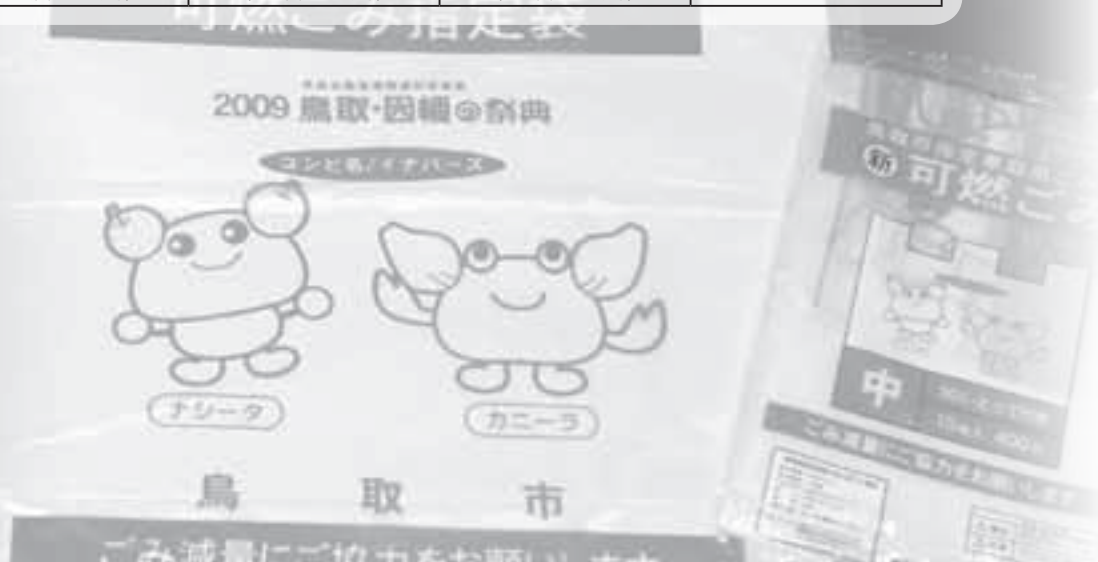
旧指定袋をたくさんお持ちの場合には、9月10日から旧指定袋10枚を新指定袋1枚と引き換えます。

引換場所は、下記の通りです。引き換えの日程・時間帯など詳しくは市報8月号をご覧ください。

- ・市役所本庁舎生活環境課 ☎ (0857)20-3218
- ・市役所駅南庁舎総合窓口 ☎ (0857)20-3495
- ・各総合支所市民生活課 (31ページ参照)
- ・各地区公民館

有料指定袋の種類と価格 ※10枚1セットの価格、税込。

	大 (45ℓ)	中 (30ℓ)	小 (20ℓ)	極小 (10ℓ)
可燃ごみ	600円 (1枚60円)	400円 (1枚40円)	300円 (1枚30円)	150円 (1枚15円)
プラスチックごみ	300円 (1枚30円)	200円 (1枚20円)	150円 (1枚15円)	—



ごみステーション管理は 利用者相互でお願いします

現在、ごみステーションは市全体で約4000カ所あり、ステーションを利用しているみなさんが相互に協力しあって管理していただいています。

最近では、利用者以外の方が分別されていないごみや出してはいけないごみなどを置き去る「ルール違反」が見られ、ステーションを管理しているみなさんがとても迷惑されています。

一人ひとりがごみ出しのルールを守り、気持ちよくごみステーションを利用できる環境を作りましょう。町内会などに加入できない場合も、「ごみづきあい」をよろしくお願いします。

ごみの駆け込み持ち出しは やめましょう

家庭ごみの有料化の制度を導入されている自治体では、制度の開始直前にごみの駆け込み持ち出しが急増する傾向が見受けられます。

ごみを一度に出されると、ごみ収集・処理に支障をきたす場合があります。

きちんと分別をしたうえで、今から計画的にごみを出していただくようお願いします。

